



せいほう



夢を実現する



ここに作文があります。作者は愛知県の豊山小学校6年2組の鈴木一朗。言わずと知れた、元大リーガーのイチローの子ども時代の作文です。

「僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようになるためには練習が必要です。

僕は3歳の時から練習を始めています。3歳から7歳までは半年くらいやっていたのですが、3年生の時から今までは365日中360日は激しい練習をしています。だから、1週間中で友だちと遊べる時間は5、6時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球選手になれると思います。そして、その球団は中日ドラゴンズか西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は1億円以上が目標です。僕の自信があるのは投手か打撃です。

去年の夏、僕たちは全国大会行きました。そして、ほとんどの選手を見てきましたが、自分が大会ナンバーワン選手と確信でき、打撃では県大会4試合のうちホームランを3本打ちました。そして、全体を通した打率は5割8分3厘でした。

このように自分でも納得のいく成績でした。そして、僕たちは1年間負け知らずで野球ができました。だから、この調子でこれからもがんばります。

そして、一流の選手になって、試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待状を配って応援してもらうのも、夢の1つです。とにかく1番大きな夢は野球選手になることです。」

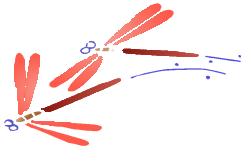
イチロー選手の資質は特別、いわば天才といわれていますが、この作文が夢を実現する上で大事なものは何かを語っていることも事実です。

まず、第1に自分の夢に対していささかも迷いがなく夢を素直に信じていることです。つまり、夢に対して本気、本腰なのです。

次に、自らの夢に対して代償を進んで支払おうという気持ちが強いのです。365日中360日は激しい練習。友だちと遊ぶのは、1週間で5、6時間。そう言い切る言葉に少しの悔いも未練もありません。

そして、最後に、お世話になった人に対して報いるという報恩の心を持っていることも感じとれます。

夢をもち、その夢を実現すべく燃えることができるのは、全生物の中でも人間だけです。青峰っ子には、ぜひ、天から授かったこの能力をフルに発揮する人生を送らせたいものです。今後も、学校と家庭とで密に連携をとって、お子さんの自己実現を応援していきましょう。



2学期スタート!



本日から2学期の開始です。青峰っ子たちは、楽しかった夏休みの思い出を胸に、笑顔いっぱい・元気いっぱいで登校してきました。

昨年同様、熱中症に加え、第7波のコロナ感染に心配をし続けた夏でした。約1ヶ月の夏休みはいかがでしたか? 久しぶりに会った青峰っ子は1まわり大きくなって、たくましく見えました。

朝夕もまだまだ暑さが残ります。2学期は、勉強や運動にとっても良い季節を迎えます。運動会や学習発表会、50周年記念事業等の行事も控えており、1番長い学期でもあります。1日1日をしっかりと充実させていけるように、学期始まりの今、お子さん自身の目標を確認していただきたいと思ひます。実り多い学期となりますよう、感染防止を含めご家庭のご協力をお願いします。



楽しさということ



教育者の東井義雄氏の心に染みる名言を1つ紹介します。

浦島太郎の竜宮城における生活は、確かに「楽しい」ものであったにちがいないと思う。しかし、私たちは浦島太郎が、そういう「楽しさ」に、ついに満足できず、戻ってきたということの意義を、一度考えてみるべきではないだろうか。

8・9月の行事

8月	25日(木)	2学期 始業式		
	26日(金)	全校5時間授業 (~29日(月))		
	30日(火)	委員会		
	31日(水)	1・2年 社会見学(大牟田方面)		
9月	1日(木)	せいほう教室説明会・PTA役員会		
	3日(土)	PTA資源回収 理科作品展(久留米シティプラザ:~4日)		
	7日(水)	学習参観・校内作品展		
		1・2・5・6年 14:10~14:55	1~2年下校 15:00	
		3・4年 15:00~15:45	3~6年下校 15:50	
		6年修学旅行説明会	15:00~15:45	親子で
		5年自然体験学習説明会	15:00~15:45	親子で
		PTA理事会		
	13日(火)	クラブ		
	19日(月)	敬老の日		
	23日(金)	秋分の日		



※コロナの感染状況により変更もあります。ご理解の程、お願いします。

